



旧飯田測候所(イルミネーション)(橋北)



追手町小学校校舎(橋南)



正永寺桜(羽場)



丸山小学校と風越山(丸山)



桜並木(東野)



麻績の里舞台桜とこども桜ガイド(座光寺)



鳩ヶ嶺八幡宮随神門紅葉ライトアップ(松尾)

今、ここから始まる未来…。

WISH



TOJ(ツアーオブジャパン)
信州飯田ステージ(下久保)



北田遺跡としだれ桜(上久堅)

2025 IIDA CITY COMING OF AGE CEREMONY

令和6年度 飯田市二十歳の集い記念誌



よこね田んぼ(千代)



八重桜街道
(シャルルヴァール・マジェール通り)(龍江)



塚原三子塚古墳(竜丘)



幾島桜と姑屋橋(川路)



築400周年を迎える旧小笠原家書院(三穂)



杵原学校の夜桜(山本)



伊賀良小学校のツマイシノ桜
新一年生の手を引いて(伊賀良)



育ちゆく次世代のポプラ(堀)



飯沼諏訪神社の夜桜(上郷)



下栗の里(上村)



和田諏訪神社御柱祭(南信濃)

二十歳の節目を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。希望に満ちた皆さんに、心よりお祝いを申し上げます。

実行委員長あいさつ

自分のふるさと・地域を心にまちへ



今年飯田市では、一〇九七名の方が二十歳を迎えました。ご関係される全ての皆様にご心よりお祝いを申し上げます。今まで生まれ育った地区での暮らし、学校生活のことなど、たくさんの思い出があるのではないかと思います。この節目に、二十年間の大切な思い出を家族やご友人をはじめ、地域の皆さんと共に振り返ってもらおう機会としていただきたいと思います。

この「二十歳の集い」は、公民館を中心に地区ごと実行委員会を組織し二十歳の皆さんとともに開催しています。その理由は、皆さんが自分の生まれ育った地区を改めて見つめ、感謝と愛情を抱きつつ、地域を支える新しい担い手となることを願っているからです。皆さんそれぞれに、地域での思い出や仲間とのつながりがあり、一緒にあなたの人生を歩んできた地域に暮らす私達人人にとっても、かけがえのない宝物（大切な時間）です。

そして記念誌「WISH」には、各地区の代表者の方に「二十歳になって思うこと」と、ふるさとの良さに触れ、地域の魅力とは何なのかを改めて「地域の魅力再発見」としてまとめていただきました。記念誌の題「WISH」には、「願い」という意味があり、今日この日を迎えられる皆さんの決意や地域への願いを未来へと紡いでいきたいと考えています。

皆さんがご自分のふるさとや、その中での人とのつながりを今後も大切にすることで、地域全体の魅力が深まります。心の根っこに「地域」を持ちながら、将来を築いていくことを期待しております。これからの人生が実り多きものとなり、様々な方面でますますご活躍されることを心よりお祈りいたします。

令和七年一月吉日

飯田市二十歳の集い実行委員長
(飯田市公民館長)

佐々木祥二

市長あいさつ

二〇五〇年、日本一住みたいまちへ



私たちの地域は、豊かな自然と多様性に富んだ山・里・街の暮らしや風土の中で独自の文化が育まれ、寛容で質の高いコミュニティが形成されてきました。また、近い将来開通予定のリニア中央新幹線や三遠南信自動車道の整備により、当

地域は交通・交流の「結び目」としての役割がますます高まります。私は、この大きな可能性を秘めたふるさと・飯田を、「日本一住みたいまち」にしたいと考えています。そのポイントとなるのは、自らの将来を自ら切り拓く「※ムトスの心」と、協働を表す「結い」の精神、そして、飯田らしい個性あるまちづくりを進めていくオリジナリティです。今、この地域の素晴らしい個性が真に評価される時代が来ています。力を合わせて、「日本一住みたいまち」を共に創っていきましょう。

各地区では、二十歳の皆さんと地域の皆さんで実行委員会を組織され、生まれ育った地域を改めて学び、一生の思い出に残るような二十歳の集いを企画されたとお聞きしています。ぜひ、ふるさとの良さを再認識していただき、飯田市に愛着と誇りを持って、様々な場面で主体性を発揮しながら活躍していただくことを期待しています。

結びに、皆さんには、この善き日に、ご自身のこれまでを振り返り、これからどのように人生を歩んでいくのかを改めて考える契機としていただきたいと思います。社会人として、学生として、そして責任ある成人として、ますますご活躍されることをお祈りいたします。

令和七年一月吉日

飯田市長 佐藤 健

※ムトス:「んとす」を引用したもので、「くしよんとする」という意味であり、行動への意志や意欲を表す言葉